

きいて・めもして・こたえよう

じょうほう こうしゅうかい
情報モラル講習会

なまえ
名前

聞くめあて インターネットにひそむ「きけんの例」と、身を守る「たいさく」を、分けてメモしましょう。

おとさない言葉：きけんの例・たいさく・数字

放送が終わったら、開いて問題に答えましょう。



やまおり

(1) 一つ目のきけんとして、教えてしまっはいけないと言っていたのは、何ですか。

(2) ゲームやSNSで知り合った相手に「会おう」とさそわれたら、どうすればよいですか。

(3) 身を守るための「三つのたいさく」に、あてはまらないものはどれですか。○をつけましょう。
ア こまったら、おうちの人や先生に相談する
イ 家族で使い方のルールを決めておく
ウ 知らない人にも、どんな個人情報も教える

(4) 次のうち、話し手の「考え（意見）」にあたるものはどれですか。○をつけましょう。
ア 名前や住所を書きこむと、悪用されることがある
イ インターネットは、とても便利な道具だ
ウ 「会おう」とさそわれても、一人で会いに行っはいけない

(5) 情報モラルについて、聞いてみたいことを「しつもの文」で一つ書きましょう。

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声流す）。読む回数：1回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

今日は、情報モラルについての、講習会です。みなさんも、インターネットや、ゲーム、動画を、見るがあると思います。今日は、その中にひそむ、きけんの例と、身を守るための、たいさくについて、学びます。

一つ目のきけんは、「個人情報」を、教えてしまうことです。名前や、住所、学校名、電話番号などを、インターネットに書きこむと、知らない人に、悪用されることがあります。これらの、大切な情報は、絶対に、書きこんではいけません。

二つ目は、知らない人と、やり取りする、きけんです。ゲームやSNSで知り合った相手が、やさしそうでも、うそをついているかもしれません。「会おう」と、さそわれても、絶対に、一人で会いに行っても、いけません。

では、どうやって、身を守ればよいのでしょうか。たいさくは、三つです。一つ目は、こまったら、すぐに、おうちの人や、先生に、相談すること。二つ目は、あやしいものには、近づかないこと。三つ目は、家族で、使い方のルールを、決めておくことです。

インターネットは、とても便利な、道具です。しかし、使い方をまちがえると、きけんな道具にも、なります。正しく、かしこく使って、楽しい生活に、役立てましょう。

メモのれい

情報モラル講習会（きけんの例とたいさく）

きけん①：個人情報（名前・住所・学校名・電話番号）→絶対に書きこまない

きけん②：知らない人と会わない（うそかも）→一人で会いに行かない

たいさく三つ：①こまったら大人・先生に相談②あやしいものに近づかない③家族でルールを決める

こたえと かいせつ

(1) 個人情報（名前・住所・学校名・電話番号など）

『個人情報』を、教えてしまうこと」がきけんだと言っていました。

(2) 絶対に、一人で会いに行かない

『会おう』と、さそわれても、絶対に、一人で会いに行っても、いけません』と言っていました。

(3) ウ（知らない人にも、どんどん個人情報を教える）

たいさくは「相談する」「あやしいものに近づかない」「家族でルールを決める」でした。

(4) イ（インターネットは、とても便利な道具だ）

アは起こりうる事実、ウは注意（きまり）です。イは、話し手が便利だと感じている「考え（意見）」です。

(5) (例) こまったときは、まずだれに相談すればよいですか。／どんなものが、あやしいのですか。

情報モラルに関係する「たずねる文（～ですか。）」になっていれば正解です。